



# 被害状況明細書

記入例

災害用紙第1号

組合員証番号	組合員氏名	所属所名	東京都職員共済組合事務局
02349876	共済 太郎		
現住所	〒162-0052 新宿区戸山3-17-3		
被災住居の所在地	同上		
災害発生日時	令和〇年〇月〇日 午前・ <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">午後</span> 5時00分ごろ		
住居の 態 様 等	所有関係	<span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">ア</span> 自己 イ借家 ウ借間 エ職員住宅 オその他( )	
	住居の構造	平屋建・ <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">二階</span> 建・三階建・共同住宅・階建 階居住	
	住居の面積	総面積 165 m <sup>2</sup> の内被害面積 120 m <sup>2</sup>	
	建築日	<span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">昭和</span> ・平成・令和 60年5月	
火災保険の有無	住居 会社名	共済損害保険株式会社	契約額 2500 万円
<span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">有</span> ・無	家財 会社名	共済損害保険株式会社	契約額 1000 万円
損害の原因(できるだけ詳しく書いてください) 火災・水害・地震・その他( ) 夕食のしたくをしているとき、知人が来て、外で話している間に、炊事の火が壁に引火してしまった。			
被害状況(内容を詳しく書いてください。) ダイニングとその上の子供部屋が全焼。その他は、内壁が焦げた状態と、消火による水ヌレが家全体にある。			
住居の損害			
1 損害の額(住居家屋損害内訳書2住居の損害の額)		20,100	千円
2 住居全体の額(現在の床面積で居住全体を建替えた場合の見積額)		29,000	千円
3 住居全体に対する損害割合(1項の額/2項の額)		69	%
4 浸水の程度    ア 床上           cm    イ 床上30cm以上    ウ 床上120cm以上			
家財の損害			
1 損害の額(家財損害内訳書の損害額の合計額)		3,010	千円
2 家財全体の額(家財損害内訳書の購入額の合計)		7,840	千円
3 家財全体に対する損害割合(1項の額/2項の額)		38.4	%
上記のとおり申し立てます。 <span style="float: right;">令和〇年〇月〇日</span>			
東京都職員共済組合理事長 殿 <span style="float: right;">組合員 氏名    共済 太郎    印</span>			
添付書類	1 市町村長又は消防署長等のり災証明 2 住居関係 ① 住居全体の建替えた場合の見積額 ② 修繕費等の見積書 3 自己所有の場合は登記簿謄本(写)、賃貸住宅の場合は賃貸契約書(写) 4 世帯全員の住民票謄本 5 被害状況のわかる書類(新聞記事等)及び写真		